

チーム一中



やまゆり

一宮町立一宮中学校
 生徒数 319人(1年122名・2年94名・3年103名)
 発行者 校長 竹之内 達生
 電話 0475-42-3079

【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、
 人間性あふれる生徒の育成」

めざす生徒像

い 命を大切にし、おもいやりのある生徒 **【友情】**
 ち 力を合わせ、協力を重んずる生徒 **【団結】**
 の のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 **【頑強】**
 み 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 **【夢】**
 や やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 **【礼節】**

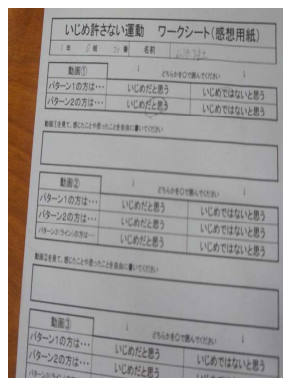
生徒会で企画した「いじめは許さない運動」を実施

1 はじめに：生活委員会が中心となって活動した「いじめは許さない運動」

今年度から「いじめゼロ運動」を「いじめ許さない運動」と新しく名前を変え、生活委員会が中心になって「いじめを絶対に許さないための活動」を行いました。今年度はコロナウイルス感染予防の関係で、これまでのように全校集会で行うことができないため、三密を作らないでできる活動を生活委員会で考えてもらいました。その結果、今回は「いじめに関する動画」を作成。各クラスでそれを視聴してもらうという意見にまとめ、内容を検討。そして、生活委員会が各学級に分散し、同じ内容の動画を視聴して「いじめについて考える」実践をしました。

内容は以下の通りです。

- (1) 期日：6月30日(火) 7時間目
- (2) 場所：各教室
- (3) 内容
 - ① 動画の3パターンを見て、いじめか否かを各個人で判断する。
 - ② 動画ごとに感じたことや思ったことをワークシートに記入する。
 - ③ 今回の「いじめ許さない運動」を通しての感想や意見を記入する。
- (4) 生活委員会のメンバーが各クラスで活動を進める。



2 いじめの定義について

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」とする。

なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

上記の内容がいじめ防止対策推進法の施行に伴い、平成25年度から定められたいじめの定義です。

特に、「当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」の一文が重要です。

加害者側はふざけ半分の気持ちで行った行為であったとしても、受け取る側が心身の苦痛を感じた場合は「いじめ」となることを理解しておきましょう。

【生徒の感想から】

<1年Aさん>

いじめをしてもどうにもならないので、これからは言わないようにしていきます。ちゃんと言葉で考えて、発言していきたいと思います。

ネット上での悪口は言うてはいけなかったと思いました。いじめられている人を見ついたら助けられるようにしていきたいです。

<1年Bさん>

今回の動画を見て、いじめはいけなかったと思ったし、少しのノリで言った言葉も相手には傷つくこともあるから1つ1つのことに対して気をつけようと思いました。

LINEの使い方も、LINEだから言ってもいいってことではない。今回学んだことをこれからの学校生活に役立てようと思いました。

<2年Cさん>

いじめの中にも言葉のいじめが一番傷つくものだと感じました。また、それに加えて集団対1人など、1人に対して罵声を浴びせられるので傷つくと思います。何気ない言葉が人を傷つけるのだと改めて感じました。言葉は良い方にも悪い方にも進んでしまう難しいものだと思います。

<2年Dさん>

パターン1も2も同じような言葉を使っていたけど、言い方や相手の受け取り方でいじめになってしまったり、いじめではなかったりすると思いました。これから、相手が誤解してしまうような言葉は言い方に気をつけなければいけないと思いました。

<3年Eさん>

いじめはしない、許さないという意識を持ってこれからも生活していこうと思いました。相手が嫌になる発言、相手がいないところでの悪口は絶対にしない。

<3年Fさん>

私は今日司会をやりました。1年生はよく感想を書き、発表してくれました。「自分が気をつける」などといった共感できるような意見を何人かが手を挙げて発表してくれ、授業をしていた私も学んだことがたくさんありました。自分が教えに行ったからには、しっかり「いじめはしてはいけません」ということを心に留め、これからの学校生活をみんなが有意義に過ごせるように頑張ります。とても貴重な経験ができました。

生活委員会の委員長 鈴木美々翔さん

副委員長 中根結愛さん 林星華さん

書記 元吉美帆さん。

また、司会を各学級で行ってくださった3年生の皆さんありがとうございました！！

歯科指導を実施

6月29日(月)に、1年A・B組を対象に歯科指導を実施しました。中学生のこの時期は、むし歯だけではなく、歯肉炎等の歯周疾患が増加します。

植草歯科衛生士さんを講師として招聘し、将来歯を失う原因となるため、歯と歯茎の健康を理解してもらうこと、そして、歯の磨き方などの指導をしていただきました。

このあと、13日(月)にはC・D組を対象に実施します。



3年生進路説明会を実施

例年は9月末～10月にかけて進路説明会を実施していましたが、今年度は公立高校の入試制度が変わったこと、また、コロナの影響で、新年度のスタートが6月となり、不安なことや心配なことが生徒・保護者共にたくさんあるのではないかと思いますので、早い時期に今わかっている情報を提供し、その解消と早めの準備をしていただきたく、7月1日(水)に進路説明会を開催致しました。

冒頭の校長挨拶の中でもお話をさせていただきましたが、**子どもたちにとってはこれから入試が終わるまでの約八ヶ月間はとても悩む期間**です。同様に、保護者の皆様も子どもたちと一緒に心配し悩むと思います。

7月～8月の期間に自分が志望する高校を選択し、体験入学や高校説明会に積極的に参加するように伝えました。

公立高校が入試制度を変更しましたが、私立高校においても試験制度を変更しているところ、また、コースを増やしている学校もあります。夏休みの間に、正確な進路情報を集め、学校の雰囲気を実験してください



高校生活で、何を学び・何を体験するか、どんな生活をするのかで、今後の自分の人生にも大きく影響します。

進路選択、進路決定はとても重要です。まずは家庭でよく相談し、担任や学年の先生方とも今後の面談でよく話し合い、入試の準備を進めてください。何か疑問や不安、悩みがあったらいつでも、先生方に相談して下さい。



(文責 校長 竹之内達生)